

常時監視に関連する実務の、基礎から
実践、トラブル事例まで習得できます。

9月1日
申込開始

FAX又は
インターネット申込

環境大気常時監視技術講習会

- ▶ 最近の大気環境行政の動向を知る
- ▶ 測定値の確定と欠測処理基準をその背景から学ぶ
- ▶ オゾンの吸収係数の変更（JIS B7957改定）の解説
- ▶ 実機講習を4機種に拡大中（PM_{2.5}計、NO_x計、SO₂計、O₃計）

日程・会場 定員

神戸	令和5年10月23日（月）24日（火）	神戸市産業振興センター	50名	締切 10月18日 （水）
東京	令和5年10月26日（木）27日（金）	飯田橋 レインボービル	50名	

研修内容

環境行政	大気環境行政の最近動向，事務連絡解説
常監局と維持	常時監視局概論，維持管理
測定機	SO ₂ ，NO _x ，SPM，PM _{2.5} ，O ₃ ，CO，NMHC，気象計
精度管理	校正，並行試験・一致性評価，確定作業
実機講習	O ₃ 計，PM _{2.5} 計，NO _x 計，SO ₂ 計

対 象

- ・常時監視測定局を管理する国、地方自治体の職員
- ・維持管理業者、測定機メーカー及び一般企業の技術者や関係者

後 援（予定）

環境省

受講料（税込）

- (1) 当協会の正会員、賛助会員 1名 26,400円
（受講料19,360円 環境大気常時監視実務推進マニュアル 7,040円）
- (2) 一般 1名 37,510円
（受講料28,710円 環境大気常時監視実務推進マニュアル 8,800円）

今年度の講習会の特長

- 測定原理と内部構造の理解に役立つ「実機講習」
- トラブル事例の紹介をまじえた「測定機の維持管理」
- 「気象観測用測器の基礎」と機器展示
- オゾンの吸収係数の変更（JIS B7957改定）の解説
- 講習の一部を、オンデマンド動画（YouTube）で提供

●（申込・問合せ先）

〒102-0074 東京都千代田区九段南4丁目8番30号 アルス市ヶ谷201

公益社団法人 日本環境技術協会 事務局

電話 03-3263-3755 FAX 03-3263-3741 E-mail: taiki_jeta@jeta.or.jp